国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ

多治見西ロータリークラブ

Weekly Report

2014～2015 年度　第 49 期会長テーマ

「楽しもうロータリーを」

半原操り人形浄瑠璃

例会日　毎週木曜日
例会場　産業文化センター
事務局　多治見市新町 1-23-4F
TEL　0572-25-5100
FAX　0572-25-5101
Email　n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP　http://tajiminishi.jimdo.com/
会長　山田正史
幹事　篠田博文

第 2344 例会 2014 年 9 月 11 日

9 月は新世代月間

本日のプログラム

点　鐘

ロータリーソング　　我らの生業
　　四つのテスト

会長挨拶
出席・スマイル報告
委員会報告
幹事報告

卓　話　　出席・スマイル担当
　　服部賢治君
　　「相続税の改正」

点　鐘

来週の例会は
9 月 18 日（木）通常例会（地区大会について）
場所：産業文化センター4F 例会場
点鐘：12：30

着信書類

- 多治見市少年少女合唱団より第 41 回定期演奏会の案内　2014 年 10 月 19 日（日）14：00　多治見市文化会館　大ホール
- 財団室ニュース 9 月号
- 国際ソロプチミスト多治見より役員名簿
- 多治見国際交流協会ウィズレターNO. 44

他クラブ例会変更のお知らせ

中津川 RC　→　9 月 11 日（木）　パルティール
　　18：00　中津川センターRC との合同例会

9 月は新世代月間です

月信 9 月号　ガバナーMessage より

我々ロータリアンの責務として、30 歳までの青少年の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来をもたらすために、青少年の生活力を高めることによって将来への準備をさせることにあります。青少年が自分を磨き、他人に対する思いやりを養いそして頼もしくなることは大きな財産です。チャンスは不断、努力を怠らないものにやってくるといわれます。こういう青少年にロータリーは手を差し伸べていきたいのです。

理事会報告

① 会長より挨拶
② 幹事より行事予定確認
③ ガバナー公式訪問会計報告
※来期（50 期）は多治見西 RC がホストです
④ **社会奉仕委員会より**（伊藤正雄委員長）
学習移動例会について
多治見市の小学校へ iPad 寄贈
日時：10 月 23 日（木）時間未定
場所：精華小学校
式典後まるやにて例会と食事
※9 月 18 日に精華小学校で打ち合わせを予定
※全員参加でお願いします。
⑤ **親睦委員会より**（大岩順子委員長）
親睦家族旅行について
日時：11 月 13 日（木）14 日（金）
行先：伊勢・志摩
会費：会員 22,000 円　家族 15,000 円
お部屋チャージ　17,280 円
⑥ **国際奉仕委員会より**（佐藤正委員長）
地区大会参加のため苗栗RCより30名くらい来ていただけることになりました。
10 月 18 日（土）の夜、食事会を有志でとりおこないたいと思います。後日出席のご案内を出していただくよう会長にお願いしました。参加して頂きますようよろしくお願いします。

先週の記録

●出席報告
会員数 38 名　免除者 5 名　出席義務者 33 名

出席者	欠席者	出席率
30 名	5 名	85.71%

●スマイル報告
投函者　21 名　　金額　22,000 円
8 月 28 日に生コンプラント新設と設備改善の竣工式をしました。　山下智久

今後の予定

9 月 18 日　通常例会（地区大会について）
例会場　12：30　点　鐘
9 月 25 日　お祝い例会　卓話　各務和宏君
例会場　12：30　点　鐘

先週の卓話

加藤健治君　「渋沢栄一の生家を訪ねて」

本日は近代日本経済の父である渋沢栄一のお話しをさせて頂きます。
渋沢はヨーロッパの巨大な富をその目で見、軍人と民間人が対等に話す姿に衝撃受け、人間平等主義に感銘を受けます。
日本が植民地にならないために「富国強兵」の必要性を痛感し・・そのためには民間が頑張らなければ本当の意味で国は豊かにならないと考えた。帰国後は官界から民間人となり実業家へ。経済を引っ張り民間人の立場で国を豊かにし強い国づくりに貢献した人物です。
　渋沢栄一の「論語と算術」を中国人も高く評価しています。道徳と経済・・利潤追求はやらなければならないが同時に道徳心を失ってはならない。経済と道徳を一緒に示していくことを提唱しています。栄一は幼少のころから論語を学び生涯を通して論語に親しみました。栄一は何故論語をよりどころとしたのでしょうか？尊敬してやまない徳川家康が論語をよく読み、遺訓の大半も論語からとったものであったから。故に渋沢は孔子を尊信しました。渋沢は「天の定めには法則がある」そしてそれを発見したのが孔子であると捉えています。孔子の理想の人は「老人には安心を与え、友達には信用され、子供が懐いてくるような人」この当たり前のことすら出来ている人は少ない世の中です。こんな簡単なことが極めて意味が深く奥の深いことなのです。人は迷ったら論語に戻ればよりよい生活が出来、そしてそれを継続させることが出来る。論語は学問ではなく実社会の中で活かしてこそ価値があるのです。（抜粋）

※正しい方法で富を得ることが最も大切。
※成功への第一歩はよい習慣を身に着けること。
※目に見える行動を正しくすることが成功への道。
※成功しても調子にのるな。

ワンポイント・ロータリー　NO. 9　社会奉仕について

社会奉仕はロータリアン一人一人が「超我の奉仕」を実証する機会です。地域に住む人々の生活の質を高め、公共の為に奉仕することはすべてのロータリアン個人にとっても、またロータリークラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもあります。活動焦点を逸らさないために、奉仕の機会に関する項目として 9 つの世界的な課題のリストを作成しました。①危機下の児童擁護　②障害者　③保健衛生　④国際理解と親善　⑤識字および計算能力の向上　⑥人口問題　⑦貧困と飢餓救済　⑧地球保全　⑨都市部の懸念事項